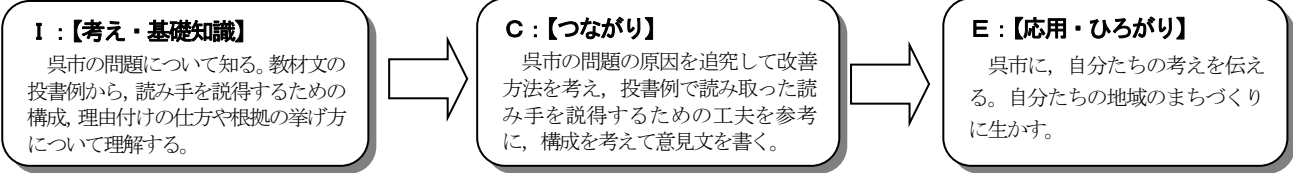


<b>国語科</b>	<b>第6学年</b>	<b>呉市立原小学校</b>	<b>指導者 加島 摩有</b>
<b>単元名</b>	<b>変えていこう！ふるさと呉市レベルUP！</b>		平成28年6/6～6/17
	<b>～呉市長さんに意見文を提出しよう～「投書を読み比べよう」(東京書籍)</b>		男子10人 女子12人 計22人
<b>本単元で育成する資質・能力</b>		<b>課題設定力 主体性・積極性 (資質・能力ルーブリックレベルIV)</b>	

**1 単元について**



**児童の実態**

- ★ 問題事象から自ら課題を設定して解決していく「課題発見・解決学習」に昨年度より取り組んでいるが、児童自ら「課題の設定」を行う経験は少ない。 —①
- ★ 指示されたことは責任をもってできるが、自分たちで考え、進んで挑戦したり、地域の方に自ら関わったりすることに消極的な児童もいる。 —②
- 作文を書くときに、身近な事柄について考えたことなどから選択して書くことを決めたり、書く材料を集めたりするときに、個別支援が必要な児童が約30%いる。 —③

**育成したい資質・能力と目標**

- ★ **資質・能力** ○国語科○国語科重点目標
- ★ 体験活動などを通して、問題事象から課題を設定し課題意識をもつことができる。  
【課題設定力 資質・能力ルーブリック レベルIV】
- ★ 課題解決の過程において、進んで挑戦し対象に対して積極的に働きかけることができる。  
【主体性・積極性 資質・能力ルーブリック レベルIV】
- 自分の考えたことを伝えたいという願いをもち、それが伝わるように事実や考えたことを関係付けたり比較したりしながら、効果的に書こうとする。  
【国語への関心・意欲・態度】
- 考えたことなどから書くことを決め、目的や意図に応じて、書く事柄を収集し、全体を見通して事柄を整理することができる。 【書くこと ア】
- 表現の効果などについて確かめたり工夫したりすることができる。 【書くこと オ】
- 目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫することができる。 【読むこと イ】
- 文章のいろいろな構成について理解することができる。  
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 イ(キ)】

**教材について**

- 読み手を説得するために、構成、理由付けの仕方や根拠の挙げ方を工夫して自分の意見や主張を述べている。  
→ 意見文を書くときの参考にすることができる。
- 同じテーマで四つの投書が紹介されている。  
→ 比べながら読むことで自分の考えを深めたり広めたりすることができる。
- 身近な出来事やテーマをめぐって投書で議論している。  
→ 責任ある態度で社会参加する方法を知ることができる。

**パフォーマンス課題とその特徴**

総合的な学習の時間に取り組んでいる「呉市のよさ再発見」と関連付けて、「呉市の問題についての意見文を呉市役所に提出する」活動を設定する。実生活とつながる「呉市をもっとよくするために」という目的と相手を明確にもって意見文を書くことにより、必要な情報を主体的に収集・整理・分析し、自分の考えを適切に書く力を付けることができる。また、呉市の問題を見つけ、原因をさぐり、解決方法を提案していくという探究的な学習過程で、本単元で付けたい資質・能力を確実に育成できると考える。

**指導のポイント**

- ① 課題の設定の前に情報収集をさせたり、課題を発見させたりして、自ら課題を設定できるようにする。
- ② 学習計画を作成するときや困難なことにぶつかったときに、「どうしたらよいか」と児童に投げかけることで課題発見させ、仲間と共に考えさせ、児童の手で課題を解決させるようにする。
- ③ 情報の収集や整理を必要に応じて繰り返させたり、ピラミッド・チャートにより、情報を友達同士で共有させ、協働的に整理させたりして、指導事項の「課題設定や取材」について、効果的に指導できるようにする。そのことにより、意見文に書く要旨を明確にしたり、情報の不足に気付かせたりする。

**2 単元の評価規準**

<b>資質・能力</b> 【課題設定力】 【主体性・積極性】	★ 発見した呉市の問題について、情報収集や整理をし、自分が取り上げる呉市の問題に対して自分の意見を明確にもち、意見文を書くことに課題意識をもって取り組んでいる。 ★ 意見文を書くという課題解決のために、情報の収集において取材対象に、自ら積極的に働きかけている。 【原小学校 資質・能力ルーブリック レベルIV】		
<b>国語への関心・意欲・態度</b>	<b>書く能力</b>	<b>読む能力</b>	<b>言語についての知識・理解・技能</b>
○ 呉について真剣に考え、進んで情報を収集したり、友達と協働したりしながら、効果的に意見文を書こうとしている。	○ 呉市の問題を発見し、その問題についての情報を収集し、比較、分類したり、関連付けたりしながら、整理し、自分の意見文の要旨を考えたり、必要な情報を取材したりしている。(ア) ○ 自分の意見文を読み手の立場から評価し、表現の効果を工夫している。(オ)	○ 四つの投書を比べて読み、説得力のある意見文の構成、理由付けや根拠の挙げ方の工夫を読み取っている。(イ)	○ 意見文の構成について理解している。  イ(キ)

3 単元の計画 (全8時間)

次	時	学習内容	評 価		
			関 書	読 言	
単元前		(総合的な学習の時間) <b>情報の収集 1</b> <small>課題発見のため</small> ・ 呉市についてのよさと問題について話し合う。 ・ 呉市の問題と思われることについての情報を収集する。 <b>課題の設定 (総)</b> ・ 問題をどのようにすればよいのか話し合う。→呉市長さんへ手紙 ・ 学級で意見文として取り上げる問題を6つにぼる。→決める			○教科の評価規準 (評価方法) ★資質・能力の評価規準 (評価方法) (呉市の問題について興味をもち、呉市の状況に目を向けるきっかけとなるようにする。) 呉市は中国地方住みたい市ランキング5位だって。いいところたくさんあるからね。 この前、ニュースで呉市の交差点で交通事故が多まって言っていたよ。海が汚れているのも気になるな。 呉市のよさって全国的に知られているの？観光客は全国から来ているのかな。 ちょっと呉市の問題について調べてみようよ。 結構問題はあるんだね。このままでいいかな。そうだ！みんなで解決する方法を考えてみようよ。 ぼくたちが考えた解決方法を呉市長さんに伝えよう。
	1	<b>情報の収集 1</b> <small>課題設定のため</small> ・ 自分の意見文で取り上げる問題について、情報を収集する。 ◎問題に関する情報を収集・共有する。	○		○ 呉市について自分が決めた問題に関する情報を進んで収集しようとしている。(ピラミッドチャート・児童観察) ★ 呉市の問題について、取材対象に積極的に働きかけ情報を収集している。【主体性・積極性】(振り返り)
	2	<b>課題の設定 (国) 整理・分析</b> ・ 収集した情報を意見文の構成や記述に役立つよう整理する。【本時】 ◎問題に関して更に必要な情報を収集したりもっとよい解決方法を考えたりする。	○		○ 収集した情報を比較、分類したり、関連付けたりしながら、整理し、問題に対する原因と解決方法が整合しているかを考えている。 (ピラミッドチャート・ノート・児童観察) ★ 意見文を書くという課題解決のために、次に取り組むべきことを考えている。【課題設定力】(振り返り)
1	3	・ 収集した情報を基に意見文を書くことに挑戦し、もっと説得力のあるものにしたいという課題意識をもつ。教材文を読む目的、読む視点を明確にする。	○		○ 意見文を書くことに生かすために、意欲的に教材文を読もうとしている。(ノート)
	4	<b>情報の収集 2</b> <small>教材文から</small> ・ 四つの投書の共通点から、読み手を説得するための投書の構成について考える。	○		○ 四つの投書を比べて読み、説得力のある文章構成の工夫を読み取っている。(ノート)
	5	・ 四つの投書の読み手を説得するための工夫を捉える。 ◎読み手を説得するために必要な情報を収集する。	○		○ 四つの投書を比べて読み、共通する文章構成について理解している。(全文シートの記述) ○ 読み手を説得するための理由付けの仕方と根拠の挙げ方について読み取っている。(ノート・児童観察) ★ 意見文を書くことについて課題意識をもち、教材文で学んだことを活かそうとしている。【課題設定力】(振り返り)
2	6	<b>まとめ・創造・表現</b> ・ 効果を考えて意見文を書き推敲する。	○		○ 自分の意見文を読み手の立場から評価し、表現の効果を工夫している。(意見文)
	7				
3		<b>実行</b> ◎呉市役所に意見文を送付する。			
	8	<b>振り返り</b> ・ 「原っ子マイスターカード」の「課題設定力」「主体性・積極性」の視点により振り返りを書く。	○		○ 国語科の書くこと「課題設定や取材」について振り返り、今後に生かそうとしている。(振り返り) ★ 原の地域のことなど身近なことに課題を発見し、設定しようとしている。【課題設定力】(振り返り) ★ 学習や実生活において、主体的・積極的に取り組んでいこうとしている。【主体性・積極性】(振り返り)
単元後		(総合的な学習の時間) ・ 原のまちづくりで、原の問題やその原因、その解決方法を考える際に生かしていく。			原の問題は何かな。原因は何だろう。みんなで解決方法を考えてみたいな。 原だったら、ぼくたちにも何かできることがあるかもしれないな。

4 本時の展開 (本時 1/8)

(1) 本時の目標

★ 呉市の問題について、取材対象に積極的に働きかけ情報を収集することができる。

【資質・能力/主体性・積極性】

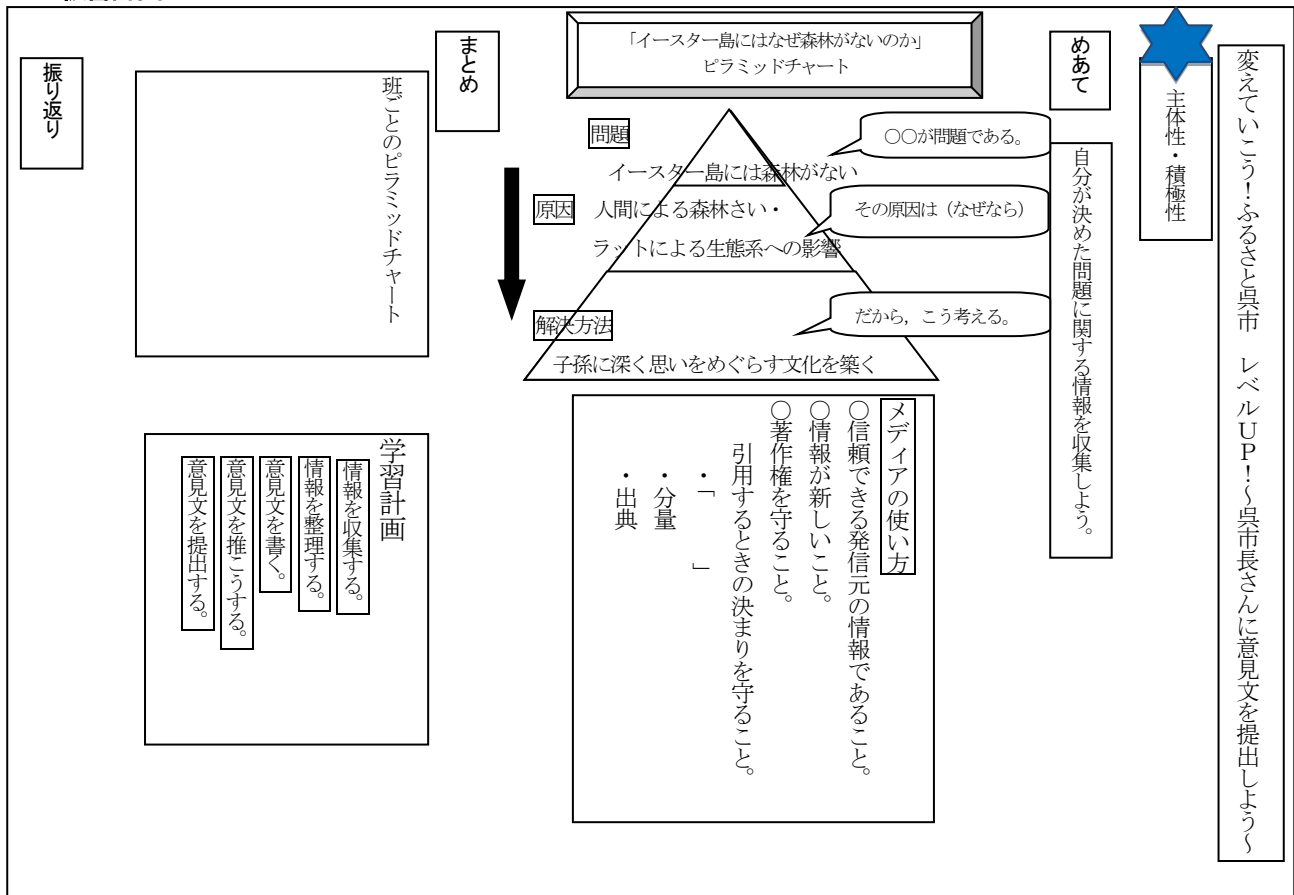
○ 呉市について自分が決めた問題に関する情報を進んで収集しようとする。

【国語科/国語への関心・意欲・態度】

(2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への手立て	評価規準 (評価方法) ○教科の指導事項 ★資質・能力
課題の設定	1 学習計画を立てる。	◇ 総合的な学習の時間を振り返り、意見文を書く過程を考えながら、児童と共に学習計画を立てる。	○○の問題について、もっと調べてみたいな。
	2 本時のめあてを確認する。	◇ 何のために本時の学習をするのか、目的意識をもって学習に取り組めるようにする。	
自分が決めた問題に関する情報を集めよう。			
情報の収集	2 必要な情報を収集する。	◇ 前単元で学習した説明文教材「イースター島にはなぜ森林がないのか」における文章構成「問題・原因・解決方法」を確認し、「問題・原因・解決方法」に関わる情報を収集することを視点として示す。	問題→原因→解決方法の順に述べられていたね。
		◇ 取材の内容や方法を班で話し合う。 ◆ 班が取り上げる問題によって、取材内容・方法等を助言する。 ◇ メディアの使い方や著作権について、次のことを指導する。	インターネットやインタビューなどの手段で調べられそうだな。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・信頼できる発信元の情報であること。</li> <li>・情報が新しいこと。</li> <li>・著作権を守ること。</li> </ul> 引用するときの決まりを守ること。	これまで意識してなかったけれど、気を付けよう。
		◇ 新聞のデータベースの活用の仕方を教える。 ◇ 市役所等公的機関・各種公的な団体等、情報元が信頼できるデータは、相互に共有できるようにする。	やっぱり呉市役所のホームページのデータは信頼できるから、使えそうだな。
整理・分析 まとめ	3 本時のまとめをする。  【まとめの例】	◇ 収集した情報の付箋をワークシートに、「問題・原因・解決方法」別に貼り付けさせる。	○ 呉市について、自分が決めた問題に関する情報を進んで収集しようとしている。(ピラミッドチャート・児童観察)
			★ 自分が取り上げる呉市の問題に対して、取材対象に積極的に働きかけ、情報を収集している。(振り返り)
振り返り	4 本時を振り返り、次時につなげる。 【振り返りの例】	◇ 単元のゴールとつなげて「見通し」「主体性・積極性」の視点で振り返らせる。	
		問題のことについて、インターネットで検索ワードを変えながら進んで調べることができた。原因になる情報が探せなかったので、次回は、別の調査方法でも調べたい。	

5 板書計画



6 資質・能力ルーブリック

課題設定力	判断基準
A	自分を取り上げる呉市の問題に対して、問題・原因・解決方法のつながりを考えながら、取材対象に積極的に働きかけ、情報を収集している。
B	自分を取り上げる呉市の問題に対して、取材対象に積極的に働きかけ、情報を収集している。
C	情報を収集していない。

7 本時の展開 (本時 2/8)

(1) 本時の目標

★ 意見文を書くという課題解決のために、次に取り組むべきことを考えることができる。

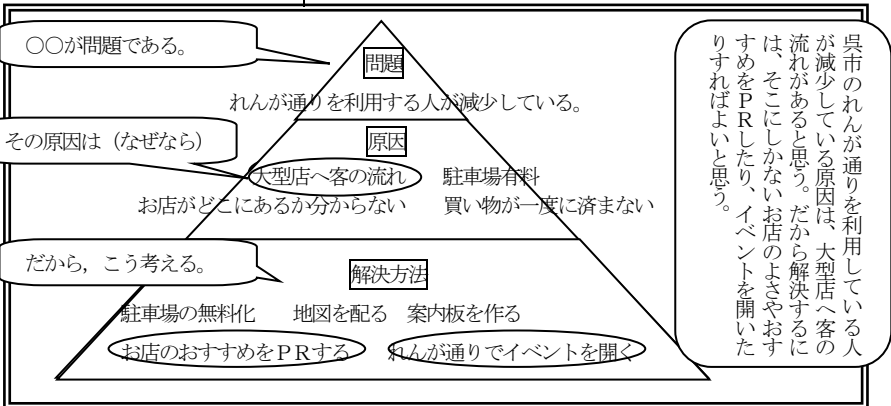
【資質・能力/課題設定力】

○ 問題について収集した情報を、全体を見通して整理することができる。

【国語科/書くこと ア】

(2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への手立て	評価規準 (評価方法) ○教科の指導事項 ★資質・能力
課題の設定	1 本時のめあてを確認する。	◇ 児童と共に立てた学習計画を確かめ、何のために本時の学習をするのか、目的意識をもって学習に取り組めるようにする。	たくさん情報が集まったけど、どう整理しようか。
情報の収集  整理・分析	2 収集した情報を基に、整理する。 (1) 個人で考える。  (2) 班で考える。  (3) 2グループずつ交流する。	◇ 問題・原因・解決方法として考えたことをキーワード化して付箋に書いておく。 ◇ ワークシート上で操作をしながら考えさせる。 ◆ 問題・原因・解決方法という言葉の意味を確認させる。  ◇ 個人で考えたことを基に、ピラミッド・チャートで整理させる。 ◆ 書き方の例を示す。(上から下に考える。)  ◇ 言葉を補いながら、ピラミッド・チャートに記述したことを説明させる。 ◇ 発表する班には、情報が足りなくて困っていることや整合しているか自信がないところ等について相談させる。 ◇ 問題に対する原因や解決方法が分かりにくいところや整合していないところについては、情報収集の手段や別の考え等を助言し合うようにする。	問題の原因はこのことかな。  原因となることが分からないな。友達にも聞いてみたいな。  ぼくは気付かなかったけど、○○さんの言う通りこれも原因なんだ。  問題の解決方法が思い浮かばないな。何かよいアイデアないかな。  原因がこれだから、解決方法は…  原因の情報をもっと集めないといけないね。
まとめ  振り返り	3 本時のまとめをする。 【まとめの例】  4 本時を振り返り、次時につなげる。 【振り返りの例】	◇ グループのピラミッド・チャートや交流したことを基に、問題に整合している原因と解決方法を選択させ、自分の意見としてまとめさせる。  ◇ 単元のゴールとつなげて「見通し」「課題設定力」の視点で振り返らせる。	○ 収集した情報を比較、分類したり、関連付けたりしながら、整理し、問題に対する原因と解決方法が整合しているかを考えている。 (ピラミッドチャート・ノート)  ★ 意見文を書くために次に取り組むべきことを述べている。 (ワークシート・児童観察)



問題に対する原因に合う解決方法を考えることができた。呉市のれんが通りを利用する人が減少している原因を納得させるために、大型店ができた後のれんが通りの利用者数を調べたい。

8 板書計画

振り返り

児童のまとめ例

児童のまとめ例

まとめ

◎問題↓原因↓解決方法のつながり  
 ○ 足りない情報・足りない情報  
 ○ 解決方法のアイデア

◎問題↓原因↓解決方法のつながり  
 ○ 足りない情報・足りない情報  
 ○ 解決方法のアイデア

◎問題↓原因↓解決方法のつながり  
 ○ 足りない情報・足りない情報  
 ○ 解決方法のアイデア

めあて

集めた情報を基に、問題に対する原因と解決方法を整理し、まとめよう。

課題設定力

変えていこう！ふるさと呉市 レベルUP！〜呉市長さんに意見文を提出しよう〜

9 資質・能力ルーブリック

課題設定力	判断基準
A	自分を取り上げる呉市の問題に対して意見文を書くために、次に取り組むべきことを具体的に（調査内容・調査対象・解決方法等）述べている。
B	自分を取り上げる呉市の問題に対して意見文を書くために、次に取り組むべきことを述べている。
C	次に取り組むべきことを述べていない。

10 本時の展開 (本時 3/8)

(1) 本時の目標

- 意見文を書くことに生かすために、意欲的に教材文の投書を読もうとする。

【国語科/国語への関心・意欲】

(2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への手立て	評価規準 (評価方法) ○教科の指導事項 ★資質・能力
課題の設定	1 収集した情報を基に意見文を書く。	◇ ピラミッドチャートに整理した情報を見ながら意見文を書かせる。 ◇ 意見文の書き方を学ぶ前に、自分で意見文を書かせることで、意見文の書き方を学ぶという必然性をもたせる。 ◇ 書いた意見文を読んでみて説得力があるかという点や、難しいと思ったことについて、話し合わせる。	情報が集まったから、意見文が書けるね。  あれ、情報を基に書いたのに、これだけでは、説得力がないな。
	2 本時のめあてを確認する。	◇ 教材文の四つの投書を示し、意見文を書く際に参考にすることを提案する。	
「四つの投書」を読んで説得力のある意見文を書くために参考になることを見つけよう。			
情報の収集  整理・分析	3 四つの投書を音読する。	◇ 説得力があると思うところに線を引きながら読ませる。 ◇ 四つの投書が1枚で見えるような全文シートを用意しておく。 ◆ 自分が納得した投書から見付けるようにさせ、その投書のどこに納得したかを考えさせる。	この書き方は、説得力があるからまねしたいなあ。
	4 四つの投書を読んで参考になることを班で交流する。	◇ ホワイトボードに、似た意見はグルーピングしながらまとめさせる。	
	5 全体交流をする。	◇ 各班から出た意見の共通点や相違点を整理しながら板書する。	自分は気がつかなかったけど、友達が言うように、こんな表現は確かに説得力があるなあ。
まとめ	6 本時のまとめをする。  【まとめの例】	◇ 自分が参考にしたいと思ったことをノートに書く。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 投書は文章の構成がよい。</li> <li>・ 自分の考えの理由を二つ述べている。</li> <li>・ 数字を入れている。</li> </ul> </div>	○ 意見文を書くことに生かすために、意欲的に教材文を読もうとしている。  (ノート)
	7 本時を振り返り、次時につなげる。 【振り返りの例】	◇ 意見文を書くために投書の書き方の工夫について学んでいくことを学習計画に加える。	
振り返り	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四つの投書は、どれもよいと思うくらい説得力があった。投書の書き方を学んで、自分が書く意見文に生かしていきたい。</li> <li>・ どんな書き方がよいのかを考えたり、みんなで話し合ったりして、投書を読んでいきたい。</li> </ul> </div>		

11 板書計画

めあて	変えていこう！ふるさと呉市 レベルUP！～呉市長さんに意見文を提出しよう～
「四つの投書」を読んで、意見文を書くために参考にすることを見つけよう。	
投書1	
投書2	
投書3	
投書4	

参考にすること

- 文章構成
- 数字を入れる
- 理由を書く、二つの理由
- 「確かに・・・かもしれませんが」という書き方

まとめ

児童のまとめ例

振り返り



12 本時の展開 (本時 4/8)

(1) 本時の目標

- 四つの投書を比べて読み、説得力のある文章構成の工夫を読み取ることができる。  
【国語科/読むこと イ】
- ◎ 四つの投書を比べて読み、共通する文章構成について理解することができる。  
【国語科/言語についての知識・理解・技能 イ(キ)】

(2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への手立て	評価規準 (評価方法) ○教科の指導事項 ★資質・能力
課題の設定	1 本時のめあてを確認する。	◇ 児童と共に立てた学習計画を確かめ、何のために本時の学習をするのか、目的意識をもって学習に取り組めるようにする。	構成がよいと思ったけど、どんな工夫しているかな。
	自分の意見文に生かすために、四つの投書の構成の工夫に着目して読もう。		
情報の収集  整理・分析	2 四つの投書を比べながら読み、文章構成の工夫を読み取る。 (1) 個人で考える。  (2) グループで考える。  (3) 全体で交流する。	◇ 四つの投書のスポーツに対する意見や主張を「楽しむ派」「勝利を求める派」等に分類させる。 ◇ まず、自分が選んだ投書で考えさせる。 ◆ 話題の提示・主張や意見・第一の理由や根拠・第二の理由や根拠・反対意見に対する反論・書き手の考え(まとめ)というキーワードを提示し、考えさせる。 ◇ 選んだ投書別のグループで協働しながら、拡大シートに構成を色分けさせる。 ◇ それぞれの投書ごとに、構成を発表させる。 ◇ 四つの投書の構成は、どれも同じようになっていることに気付かせる。 ◇ なぜ、このような構成だと説得力があるのかを話し合わせる。特に「予想される反対意見に対する反論」については、初めて学ぶことであるので、それがあとなぜよいのかについて切り返して、考えさせるようにする。 ◇ 説明文の基本文型「頭括型」「尾括型」「双括型」について教える。	ここに、理由が二つ書いてあるな。  最後には、まとめがきているね。  反論ってこんな書き方をするんだな。  反論があると、他の考えを打ち消せるので、説得力には効果的だな。
	◎ 四つの投書を比べて読み、共通する文章構成を理解している。(全文シートの記述)		
まとめ	3 自分の投書に取り入れたい構成の工夫について、まとめる。 【まとめの例】	◇ 自分が投書を書くときの構成をどのようにするか、考えをもたせるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予想される反対意見に対する反論は必ず入れたい。そうすれば、自分の意見に反対だと思っても、なるほど思ってくれると思う。</li> <li>・ 先に自分の意見や考えを述べてから、理由をいうようにする。自分の考えが分かった上で、さらにくわしく説明するので分かりやすくなり、説得力があると思う。</li> </ul> </div>	○ 四つの投書を比べて読み、説得力のある文章構成の工夫を読み取ることができる。(ノート・児童観察)
振り返り	5 本時を振り返り、次時につなげる。 【振り返りの例】	◇ 単元のゴールとつなげて、「見通し」「次時への課題」という視点で振り返らせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     今日学んだことを生かして、自分は、双括型にして、「反対意見に対する反論」を入れて説得力のある意見文を書いていきたい。                 </div>	

13 板書計画

振り返り	児童のまとめ例	まとめ	双括型	頭括型	尾括型	考え(まとめ) 反対意見に対する反論 第二理由   第一理由   主張意見   話題提示	めあて	変えていこう！ふるさと呉市 レベルUP！〜呉市長さんに意見を提出しよう〜 自分の意見文に生かすために、四つの投書の構成の工夫に着目して読もう。
						投書1		
						投書2		
						投書3		
						投書4		

★説明文の基本文型★

頭括型		
おわり	中	はじめ
		結論
尾括型		
おわり	中	はじめ
結論		
双括型		
おわり	中	はじめ
結論		結論

14 本時の展開 (本時 5/8)

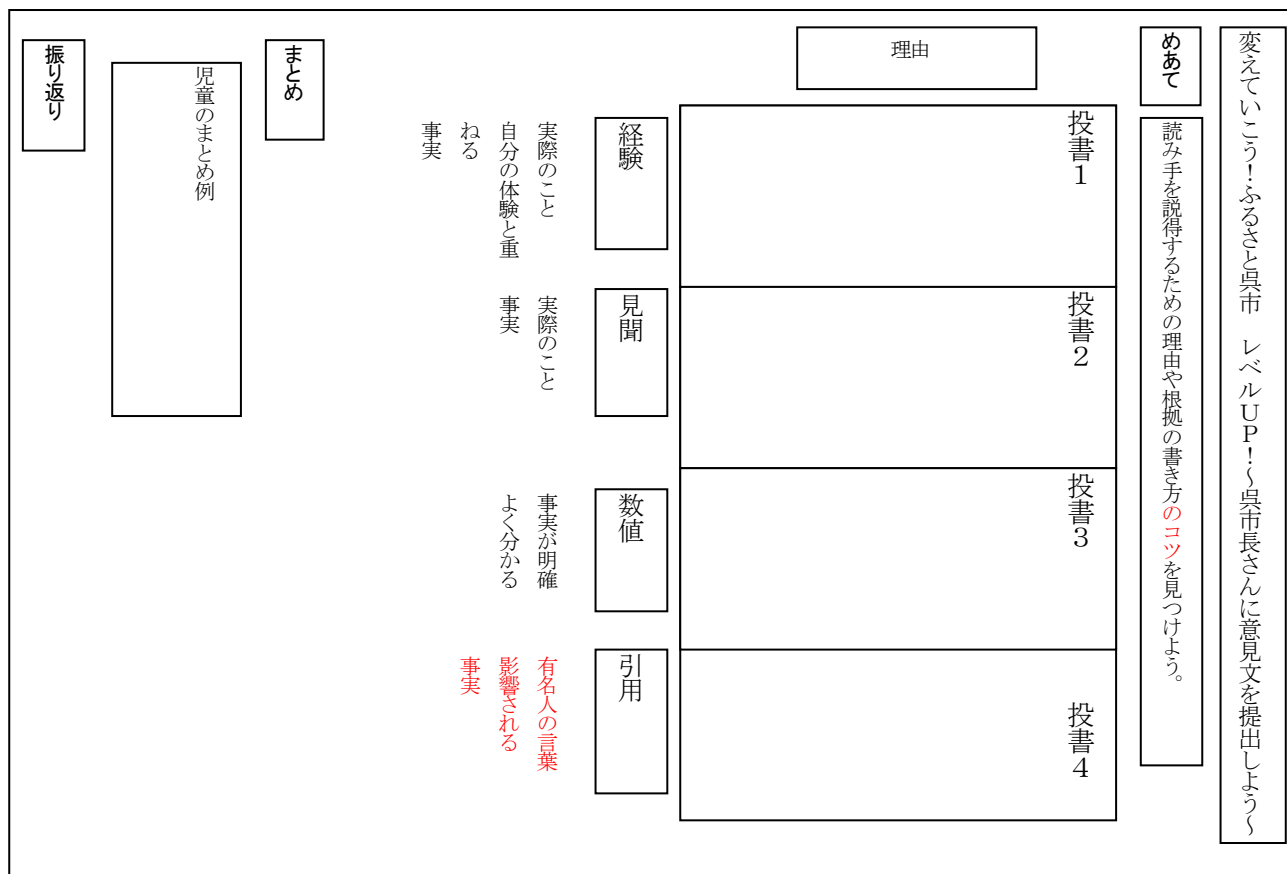
(1) 本時の目標

- ★ 意見文を書くことについて課題意識をもち、教材文で学んだことを生かそうとする。  
【資質・能力/課題設定力】
- 読み手を説得するための理由付けの仕方と根拠の挙げ方について読み取ることができる。  
【国語科/読むこと イ】

(2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への手立て	評価規準(評価方法) ○教科の指導事項 ★資質・能力
課題の設定	1 本時のめあてを確認する。	◇ 児童と共に立てた学習計画を確かめ、何のために本時の学習をするのか、目的意識をもって学習に取り組めるようにする。	自分が選んだ投書はなぜ説得力があるのかな。
	読み手を説得するための理由や根拠の書き方のコツを見つけよう。		
情報の収集	2 四つの投書から説得力のある理由や根拠や書き方を見付ける。 (1) 選んだ投書別のグループで考える。	◇ 理由が書かれている3・4段落に焦点を絞って考えさせる。 ◇ 読み手にとってどんな効果があるかという視点を与えて考えさせる。 ◆ 前時までで説得力があるとして線を引いたところや、「学びのあしあと」(掲示物)を基に、考えさせる。	理由を述べるときに、どんな工夫をしているかな。  経験を述べると、読み手にとってはどうかな。どんな効果があるかな。
	(2) 全体交流をする。	◇ 選んだ投書別のグループに発表をさせ、多様な考えを学べるようにする。 ◇ 投書の全文シートの拡大掲示物を指し示しながら説明をさせるようにし、それぞれの投書の書き方のコツが共有できるようにする。	
まとめ	3 本時のまとめをする。  【まとめの例】	◇ 交流したことを基に、四つの投書それぞれに、理由付けの仕方と根拠の挙げ方の工夫についてまとめさせる。	○ 読み手を説得するための理由付けの仕方と根拠の挙げ方について読み取っている。(ノート・児童観察)
	4 本時を振り返り、次時につなげる。 【振り返りの例】	◇ 単元のゴールとつなげて「見通し」「課題設定力」の視点で振り返らせる。	★ 意見文を書くことについて課題意識をもち、教材文で学んだことを生かそうとしている。(ノート・児童観察)
振り返り	読み手を説得するための理由や根拠の書き方のコツが分かりました。自分の課題であるれんが通りを利用する人が減少していることを数値で示して、説得力があるような意見文にしたいです。		

15 板書計画



16 資質・能力ルーブリック

課題設定力	判断基準
A	意見文を書くことについて課題意識をもち、教材文で学んだことを効果的に生かそうとしている。
B	意見文を書くことについて課題意識をもち、教材文で学んだことを生かそうとしている。
C	意見文を書くことについて課題意識はあるが、教材文で学んだことを生かそうとしていない。

17 本時の展開 (本時 6・7/8)

(1) 本時の目標

- 自分の意見文を読み手の立場から評価し、表現の効果を考えて推敲することができる。

【国語科/書くこと オ】

(2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への手立て	評価規準 (評価方法) ○教科の指導事項 ★資質・能力
課題の設定	1 本時のめあてを確認する。	◇ 児童と共に立てた学習計画を確かめ、何のために本時の学習をするのか、目的意識をもって学習に取り組めるようにする。	学んだことを生かして意見文を書こう。
	意見文を書き、表現の効果を考えて推こうしよう。		
整理・分析	2 収集した情報を基に、意見文を書く。	◇ 問題・原因・解決方法をまとめているピラミッドチャートを見ながら書かせる。 ◇ 原稿用紙1～2枚程度にまとめるようにさせる。 ◇ 効果的な表現方法については、これまで学習したことをまとめた「推敲チェックシート」により振り返りながら活用させるようにする。	最初と最後に自分の考えを述べる双括型にしよう。
	3 意見文を推敲する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【推敲チェックシート】にある観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・双括型 頭括型 尾括型</li> <li>・予想される反対意見に対する反論</li> <li>・経験 見聞 数値 引用</li> </ul> </div> ◆ 教材文の投書の文章構成や書き方を参考にさせる。 ◇ 意見文の「推敲チェックシート」を基に、推敲させたり、自分の意見文の表現の効果について確かめさせたりする。 ◇ 友達同士で「推敲チェックシート」を基に意見文を読み合い、意見を交流させる。	調査した数値を意見文の中に入れて、説得力をもたせよう。  「予想される反対意見」が思いつかないな。友達に聞いてみよう。
まとめ	4 本時のまとめをする。	◇ 推敲した自分の意見文を「推敲チェックシート」により評価させるようにする。	○ 自分の意見文を読み手の立場から評価し、表現の効果を工夫している。(意見文・ノート)
	【まとめの例】	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p>自分の意見文を、双括型にすることで、意見を強調させることができた。 呉市のれんが通りの利用者の減少について、実際に調査した数値を入れて、説得力をもたせた。</p> </div>	
振り返り	5 本時を振り返り、次時につなげる。	◇ 単元のゴールとつなげ、振り返らせる。	
	【振り返りの例】	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>投書で学んだ書き方を取り入れて、説得力のある意見文が書けたので、呉市長さんも分かってくださると思う。実際に自分たちが考えた解決方法で呉市がよりよいまちにしたいという気持ちが強くなってきた。</p> </div>	

18 板書計画

変えていこう！ふるさと呉市 レベルUP！〜呉市長さんに意見文を提出しよう〜

めあて  
意見文を書き、表現の効果を考えて推し進めよう。

【推し進めシート】

- 双括型・頭括型・尾括型
- 予想される反対意見に対する反論
- 経験・見聞・数値・引用
- 理由が二つ以上
- 話題提示

まとめ

児童の意見文

数値

双括型

児童の意見文

見聞

双括型

反対意見に対する反論

振り返り

19 本時の展開（本時 8／8）

(1) 本時の目標

- ★ 原の地域のことなど身近なことに課題を発見し，設定しようとする。 【資質・能力／課題設定力】
- ★ 学習や実生活において，課題解決に主体的・積極的に取り組んでいこうとする。 【資質・能力／主体性・積極性】
- 国語科の書くこと「課題設定や取材」について振り返り，今後に生かそうとする。 【国語科／国語への関心・意欲・態度】

(2) 本時の展開

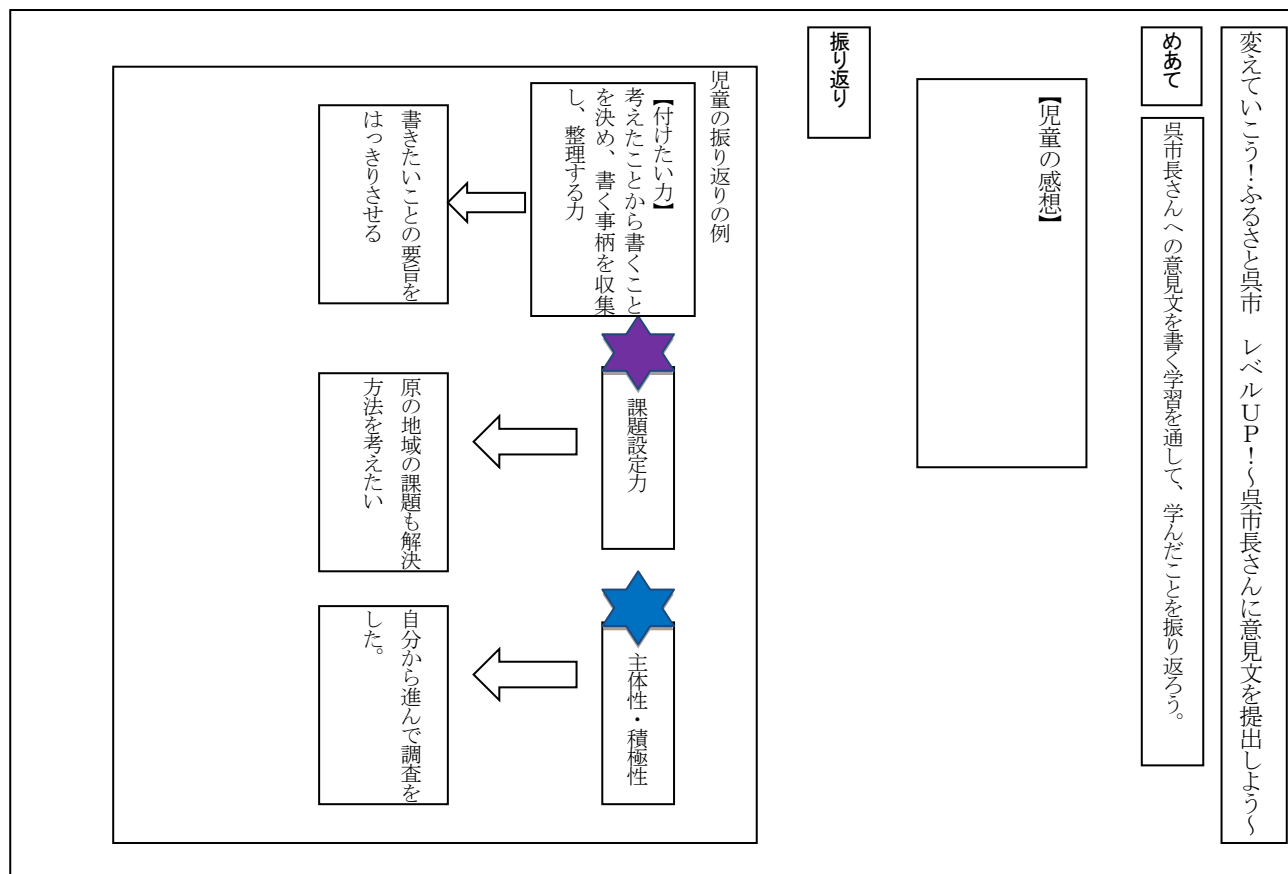
	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への手立て	評価規準（評価方法） ○教科の指導事項 ★資質・能力
課題の設定	1 本時のめあてを確認する。	◇ 児童と共に立てた学習計画を確かめ，何のために本時の学習をするのか，目的意識をもって学習に取り組めるようにする。	
	呉市長さんへの意見文を書く学習を通して，学んだことを振り返ろう。		
情報の収集 整理・分析	2 お互いの意見文を読み合い，感想を交流する。	◇ 友達からの感想を聞くことで，達成感を感じられるようにする。	
	3 テーマごとのグループで，意見文を一つにまとめる。	◇ 呉市長さんに実際に届けるために，テーマごとに，一人一人が書いた意見文を基に，お互いのよさを取り入れながら，一つの意見文にまとめさせる。	
振り返り	4 この単元を振り返る。 【振り返りの例】	◇ どんな力が身に付いたのか，これからどのようなことに生かしていきたいかを振り返らせる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ 原の地域のことなど身近なことに課題を発見し，設定しようとしている。 【課題設定力】 (振り返り)</li> <li>★ 学習や実生活において，課題解決に主体的・積極的に取り組んでいこうとしている。 【主体性・積極性】 (振り返り)</li> <li>○ 国語科の書くこと「課題設定や取材」について振り返り，学んだことを今後に生かそうとしている。 (振り返り)</li> </ul>

・ 呉市のことを調査していく中で，原の地域も同じような課題を抱えているのではないかと思った。その課題を解決するための原因や解決方法を考えて，原のまちづくりに生かしていきたい。

・ 今回の意見文を書くことについては，自分から調べたり，友達と解決方法を考えたりして，主体的に学習することができ，学ぶ楽しさも感じ，達成感をもつことができた。今後も，学習や生活において，自分から進んで課題を見付け，その解決に向けて積極的に取り組んでいきたいと思う。

・ 文章を書くときには，まず書きたいことについて，取材をして，書きたいことの要旨をはっきりさせることが大切だと分かった。今後文章を書くときに，生かしていきたい。

20 板書計画



21 資質・能力ルーブリック

課題設定力	判断基準
A	原の地域のことなど身近なことに具体的に課題を発見し、設定しようとしている。
B	原の地域のことなど身近なことに課題を発見し、設定しようとしている。
C	原の地域のことなど身近なことに課題を発見し、設定しようとしていない。

主体性・積極性	判断基準
A	学習や実生活において、主体的・積極的に取り組んでいこうとすることを具体的に記述している。
B	学習や実生活において、主体的・積極的に取り組んでいこうとしている。
C	学習や実生活において、主体的・積極的に取り組んでいこうとしていない。